会場:K102

発表No.	大学名	概要
C 4	梅光学院大学	「先生のオススメ本」コーナーを企画し展示した。昨年度シンポジウムで発表した企画を実現したものである。本学の先生8名に、計19冊のオススメ本のコメントを書いてもらい、そのコメントを楽しいPOPと先生方の写真で展示。読書離れしている学生も思わず足を止め本を手に取り、先生方の意外な一面を知ることができると評判である。
C 5	徳島大学2	阿波ビブリオバトルサポーターは、7月に「夏のホラー」をテーマにした読書会を開催しました。通常のビブリオバトルにバトラーとして参加することを敷居が高く感じている人たちに、本の魅力を気軽に語ってほしいという思いで企画しました。当日は多くの方が参加してくださり、アンケートでは「今度はビブリオバトルにも参加したい。」という意見が多く寄せられました。
C 6	鹿児島大学	鹿児島大学サポーターは、毎年、本の福袋企画や選書ツアー、サポーター広報誌「まなぶた通信」の作成、ビブリオバトルの開催などの活動を行っています。それらの活動の準備や内容、またその反響などについて発表し、また、その中で発見した課題についても報告します。

梅光学院大学

梅光学院大学 図書館サポーター 事例発表

~先生オススメ本棚企画について~



2018年9月6日

第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム梅光学院大学図書館サポーター

先生オススメ本棚 企画経緯

2017年9月 第7回大学図書館 学生協働交流シンポジウム で発表しました。

本学は学生数が少なく、 学生と先生の距離が近い。

→先生方が紹介した本であれば、普段図書館を利用しない学生も図書館を利用し本を読むきっかけになるのでは、という考えから。

_{テーマ} 理想の図書館のために○○します!

梅光学院大学図書館

私たちの理想の図書館!

参多くの人が利用し楽しめる図書館

企画案1:先生のおすすめ本棚を作成・紹介しよう!







図書館の利用が少なし

それなら…

<u>きっかけを作って</u> 図書館を利用してもらおう!







記入シート (例)



HAVE	3.60 円間 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
*02116		
n#		
Tark.		
3221		

概要

記入事項:本のタイトル、著作者

数:3~20冊程度

設置期間:1・2カ月 提出期限:1週間〜2週間

出版者、請求記号、

+11.7.1

コメント用紙

2017年11月 着手

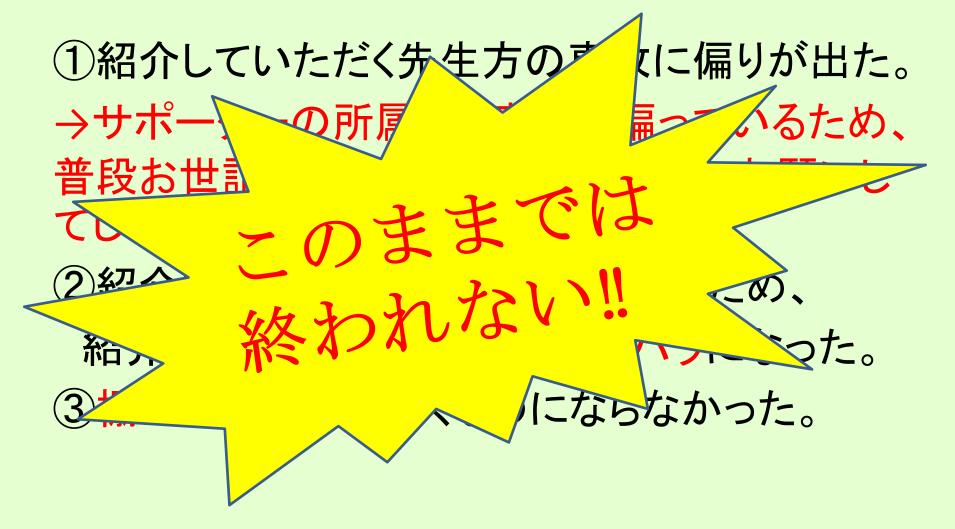
- ①企画に参加してほしい先生を決める。
- ②先生に参加のお願いをする。
- ③許可を頂いた先生方に選書をしていただき、 紹介文も書いていただく。
- ④選書していただいた本をサポーターが 図書館で探す。
- ⑤紹介文をもとにサポーターでPOPを作成する。
- ⑥展示する。



反省点

- ①紹介していただく先生方の専攻に偏りが出た。 →サポーターの所属が1専攻に偏っているため、 普段お世話になっている先生ばかりにお願いしてしまった。
- ②紹介文の形式を決めていなかったため、 紹介文の文字数が各先生バラバラになった。
- ③棚が地味で目を引くものにならなかった。

反省点



2018年4月(二回目)に改善

- ①予め各専攻ごとに先生方の人数を決め、 バランスを取った。
- ②紹介文の文字数を一冊あたり50字程度で 統一してお願いした。
- ③POPだけでなく先生方の顔写真も掲示した。
- ④POPのデザインを工夫した。
- (なるべく手書きでの作成を心掛けた。)



この企画棚では先生方の要読書、学生に読んで 欲しい本などを集めてます!!先生方のオスス メの本をぜひ読んでみてください。先生方から のコメントもあるのでご覧ください。



ご紹介していただいた先生方

· 池田静香先生 · 田口寬先生

· 赤堀方哉先生 · 渡辺尚孝先生

· 森川信夫先生 · 渡邊晶子先生

・東宮史先生 ・ハドソン マレル先生



2018年4月展示

私のおススメの本は、 これです。 ライちゃんも読んでね。



田口寬先生







The Alchemist by Paulo Coehlo

This book has many different 'levels' on which it can be read. There is the level with just the words, and you can enjoy the story. However, there is much to be learned by "reading between the lines," to understand about how people interact with others. It is an adventure, but also about finding yourself. It isn't too difficult for students.

Meditations by Marcus Aurelius

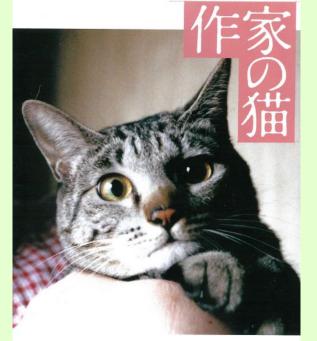
It is amazing that life lessons from 2000 years ago still have meaning today. This book can be read from cover to cover, but is perhaps better by reading a bit, thinking about it, then putting the book down and thinking some more. Then a day later, pick it up and read more.

私 0 おススメ本は これです。



渡邉 晶子先生







作家の猫

コロナ・ブックス編集部

裏表紙の室生犀星と彼の猫ジイノの写真に想 像力が刺激されませんか。

猫を描いた様々な作家たちの猫との暮らしを作 家自身の言葉や作品、写真、身近な人々によ る解説で伝える衝撃の一冊です!

菜可好きな晶子先生的では!





「先生オススメ本棚」への反響

実際に借りて読んでみたよ!





先生方の新たな一面を 知ることができた!



次は私も参加したい!

参加していただいた先生方から

アンケート協力者:7名

質問① 今回の企画に参加してよかったですか? ...はい 6人、どちらともいえない 1人 いいえ 0人

質問② 参加した際に困ったことはありましたか? …はい 3人、いいえ 4人

質問③ 今後同じような企画をした際に参加したいと思いますか?

…はい 5人、どちらともいえない 2人 いいえ 0人

参加していただいた先生方から

【困ったこと・意見】

- ・紹介したい本が本学図書館になかった。(2人)
- ・紹介する本の種類、レベルに悩んだ。(1人)
- ・顔写真が思ったより大きかった。(1人)







参加していただいた先生方から

【感想】

- 教員でも他の先生方が何を紹介されたか見るだけでも楽しかった。
- 読書する学生が増えたら嬉しい。
- ・紹介した本が貸出中になっているのを見て 嬉しくなった。
- ・他の先生方にも参加してほしい。

図書館サポーターの感想

- ・先生方へのアポ取りに苦労したが、楽しかった。
- ・他のテーマでPOPを展示しているときより、
 - 友達からの反響が大きかった。
- 本を自分で選ばなかったため、 POPと本のイメージが一致しているか不安になった。
- 本を読む時間が取れなかった。
- •POPや棚の装飾を工夫するのが大変だった。
- 先生方にお礼をしたい。

図書館サポーターの感想

<u>・生生士へのマポ丽川に芋労したが</u>楽しかった。

2017年度のシンポジウムで発表した企画を実現し、継続的な企画に定着させたことに意義がある。

きった。

次回に向けて

- ■準備時間を長く確保する。
- •作ったPOPや撮った写真は、展示する前に先生方に確認してもらう。
- ・どのようなPOPにしてほしいか、事前にイメージを 聞いておく。
- 作成した冊子は学生にも配布する。
- 先生方と本についての座談会をしたい。



ご清聴ありがとうございました



徳島大学2

大学図書館学生協働交流シンポジウム 事例発表

徳島大学阿波ビブリオバトルサポーター関ロ 俊介

発表の流れ

① 阿波ビブリオバトルサポーター

(2) 読書会

③ 読書会のアンケート結果

4) 評価

阿波ビブリオバトルサポーターとは

ビブリオバトル限られた時間の中で本の 魅力を語る。

• ビブリオバトルの普及支援



ビブリオバトルの現状

•発表という敷居の高さ

・参加者の固定化

読書会

• 気軽に参加できる企画

●軽食も用意

•新たな活動(ビブリオバトル)へ繋げる

7/6開催の読書会

• テーマ「夏のホラー」

•参加者10人(サポーター4人)

•本の話から発展

7/6開催の読書会の様子





アンケート結果(サポーター除く)

参加者内訳

● 学生——3人

• 社会人——3人

イベントを知ったきっかけ(複数回答可)

チラシ・ポスター――2人

• SNS—— 3 人

●知人の紹介――4人

※学生はチラシ・知人 社会人はSNS

読書会への参加回数

• 0回——3人

1~5回——3人

読みたい本があったか

はい--6人

読みたくなった本

- 怖い浮世絵
- ・かにみそ
- むかし僕が死んだ家
- 人間椅子
- 藪の中
- 鏡地獄
- 桃太郎(芥川龍之介)

ビブリオバトルのイベントに参加したいか (無記入2人、複数回答可)

•はい(観戦者) --4人

はい(バトラー) ――1人

意見・感想

• また参加したい

• 人の深い話が聞けて面白かった

●色んな話、展開が聞けて楽しかった

評価

・評判は良好

• ビブリオバトル参加希望者も出現

• 告知やテーマに工夫の余地あり

鹿児島大学



(*) 鹿児島大学生による図書館活動

平成30年度 第8回 大学図書館学生協働交流シンポジウム

鹿児島大学附属図書館サポーター

活動目的

• 大学図書館に学生の目線が加わればより利用しやすくなるのでは?



- 図書館の環境・図書の充実
- ・図書館の良さを発信し、利用を活性化

学生主導の企画紹介

- テーマ展示
- ビブリオバトル予選会・地区決戦の開催
- ・図書館ツアー
- 今後の企画紹介

1.テーマ展示

- 季節などのある一定のテーマに合わせた本の展示
- これまでのテーマとしては「クリスマス」「福袋」などを設定し展示・貸し出しを行った





1.テーマ展示

• また年に一度の学生選書ツアーにおいて選書された書籍も展示





2.ビブリオバトル予選会・地区決戦の開催

- ・全国大学ビブリオバトルの予選会、宮崎大と交互に地区決戦 の開催
- サポーターが企画から運営まで行う





3.図書館ツアー

• 毎年オープンキャンパスにおいて開催しており、毎年多くの高校生が参加し好評の企

画となっている

• 貴重書の展示や地下書庫も案内

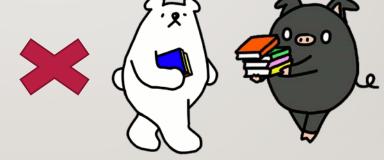




4.今後の活動予定について

• 初の試みとして鹿児島大学生協とのコラボ企画





- 「わたしのおすすめ」をテーマに図書館サポーターが選書した本を10月中旬から陳列・ 販売予定
- 学生の反応がよければ長期企画として続けていくことを生協と計画中

4.今後の活動について

- ビブリオバトルの地区予選を10,11月にかけて3回実施予定
- ・クリスマス企画、福袋企画も実施予定
- このシンポジウムで他大学の取り組みからとりいれたいと思った企画も実施してみたい



ご清聴ありがとうございました

